

平成21年度手話奉仕員 養成講習会《入門課程》受講生

鳥取県では、聴覚障害者のコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成するため、講習会を開催します。

内容

厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施

(1) 実技 (2) 聴覚障害者福祉等に関する講義

対象

聴覚障害者等の福祉に理解と熱意を有する方

とき・ところ・定員

受講期間	会場	日時	定員
4月10日～(23回) おおむね毎週金曜日 数回集中講座を開催 (日曜日)	県民ふれあい会館 (鳥取市扇町21)	午後6時45分 ～ 午後8時45分	50名

希望者多数の場合は抽選を行います。

受講料

入門課程受講料：2,000円

受講申込方法及び申込期限

受講申込方法

別紙の手話奉仕員養成講習会受講申込書に記入し、下記の住所宛「手話奉仕員養成講習会受講申込書」在中と赤で記入の上、郵送してください。

受講申込締切

4月3日(金)当日消印有効

受講申込先・問い合わせ先

〒683-0004 米子市上福原7-13-1

鳥取県立鳥取聾学校ひまわり分校内

特定非営利活動法人

コミュニケーション支援センター ふくろう

☎(0859)32-7338 / FAX(0859)32-7392

鳥取県後期高齢者医療懇話会 公募委員の募集について

鳥取県後期高齢者医療広域連合が運営する長寿医療制度について、被保険者をはじめ住民皆様のご意見を伺うために設置する鳥取県後期高齢者医療懇話会の委員を募集いたします。

○募集委員 6名

○任期

平成21年4月1日から平成23年3月31日まで
(年2、3回程度懇話会が開かれます)

○応募の資格

鳥取県内に住所を有する満75歳以上(平成21年4月1日現在)の方で、平日の会議(東伯郡湯梨浜町で開催)に参加可能な方とします。

○謝礼等

1回あたり謝金5,000円と交通費相当額

○応募方法

応募用紙に必要事項を記載し、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参のいずれかの方法で広域連合へ提出してください。応募用紙は、役場住民生活課窓口(募集要綱もあります)、または広域連合ホームページよりダウンロードできます。

○申込期間 2月25日～3月16日(必着)

選考結果は、3月下旬に応募者全員にお知らせします。

【応募先・問い合わせ先】

〒689-0714 東伯郡湯梨浜町大字龍島500番地

鳥取県後期高齢者医療広域連合 総務課

☎(0858)32-1097 FAX(0858)32-1067

電子メール kourei@koureikouiki-tottori.jp

ホームページ <http://www.koureikouiki-tottori.jp/>

予備自衛官補募集！

防衛省では、予備自衛官補を募集しています。

予備自衛官補とは、国民の皆さんが自衛隊に接する機会を広く設け、防衛基盤の育成・拡大を図るとの視点に立って、将来にわたり、予備自衛官の勢力を安定的に確保し、更に情報通信技術(IT)革命や自衛隊の役割の多様化等を受け、民間の優れた専門技能を有効に活用し得るよう、予備自衛官制度へ公募制(予備自衛官補制度)を導入しました。つまり、普段は、仕事を持っている人たちや学生でも予備自衛官に任用されるチャンスが拓けたのです。

募集種目

予備自衛官補(一般)3年間にそれぞれ5日間の教育訓練に10回参加

予備自衛官補(技能)2年間にそれぞれ5日間の訓練に2回参加

受験資格

一般 18歳以上、34歳未満

技能 18歳以上で国家資格等を有する者

国家資格の一例

1級又は2級建築士、測量士、測量士補、1級又は2級建設機械施工技師、1～3級総合無線通信士、1～2陸上無線技術士、1～2種情報処理技術者、テクニカルエンジニア、自動車整備士、実用英語技能検定準1級以上、理学療法士、臨床検査技師、看護師、救急救命士、栄養士、歯科技工士、作業療法士、薬剤師等

詳しくはお問い合わせください。

身分

非常勤の特別職国家公務員

俸給

教育訓練召集手当

日額7,900円

(教育訓練参加日数分支給)

教育訓練召集旅費

自宅から訓練地までの交通費を支給

受付 1月5日(月)～4月13日(月)

採用試験 4月18日(土)19日(日)20日(月)

いずれか1日を指定されます。

《問い合わせ先》

自衛隊鳥取募集案内所 ☎26-4019(FAX兼)

